



TOHOKU
UNIVERSITY

平成 28 年 11 月 24 日

報道機関 各位

東北大学大学院理学研究科
東北大学学際科学フロンティア研究所

もしも君が杜の都で天文学者になったら。。。 (もし天) 開催のご案内

東北大学大学院理学研究科天文学専攻および学際科学フロンティア研究所では、アウトリーチ活動の一環として、高校生向けのイベント「もしも君が杜の都で天文学者になったら。。。 (通称：もし天)」を、12月22日から28日の日程で開催します。本イベントは今年で6年目の開催となり、高校生対象の科学教育・アウトリーチ活動として全国的にも高い評価を受けています。

本イベントでは、全国から集った高校生達が、6泊7日の合宿を通し、宇宙の謎に挑む研究テーマを自分たちで立案し、そのテーマにそって、仙台市天文台が所有する口径 1.3 mの「ひとみ望遠鏡」を自分たちで操作して天文観測を行い、データの解析と考察を行った上で研究成果をまとめるという活動を行います。

今年の受講生達は、日本全国から多数の参加申し込みがあった中で、約3倍の高倍率の中から作文審査で選ばれた16名です。最終日の28日には、高校生が1週間かけて研究した成果をまとめ、一般市民の皆様に解りやすく伝える研究成果発表会を、東北大学理学研究科青葉サイエンスホールで行います。この研究成果発表会は、事前登録無し、参加費無料で、どなたでも参加頂けます。高校生たちが寝る間を惜しんで研究を行った成果を一般市民の皆様に聞いて頂き、また、質問等をして頂く場となっております。

つきましては、高校生が自ら宇宙の謎に挑む研究をすることを通して、自分で考える事の楽しさと面白さを学び体験する姿を是非ともご取材していただきたく思います。また、研究成果発表会の開催について、紙面、番組等でご紹介いただけますようお願いいたします。なお、ご取材の際には最終頁のお問い合わせ先までご一報くださいますようお願いいたします。

【イベント内容】

- イベント名： もしも君が杜の都で天文学者になったら。。。
開催日時： 平成28年12月22日（木）～28日（水）
※28日は研究成果発表会
会場： (23日～28日まで)東北大学理学研究科 理学合同C棟2階
(22日および、天体観測時)仙台市天文台
内容： 高校生が宇宙の謎について、自分達で研究テーマを設定し、自分達で望遠鏡を操作して観測データ取得し、そのデータを解析して研究するという一連の天文学研究を実体験する天文教育イベント
参加者： 全国から作文審査を経て選ばれた高校生16名
関連URL： <https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen/>
主催： 東北大学 大学院理学研究科天文学専攻、学際科学フロンティア研究所
共催： 仙台市天文台、宮城教育大学
後援： 宮城県教育委員会、日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」

【イベントスケジュール】

- 初日 (12/22・会場：仙台市天文台)
13時より開会式
班ごとに研究テーマを決定
仙台市天文台「ひとみ望遠鏡」見学、操作説明
2～3日目 (12/23～24・会場：東北大学、(天文観測は仙台市天文台))
班ごとに研究計画書作成
研究計画書審査会
審査会に通過した班から、天文観測
4～6日目 (12/25～27・会場：東北大学)
得られたデータを解析し研究を進める
最終日に向け発表練習
最終日 (12/28・会場：東北大学)
研究成果報告会（一般公開）
2017年3月 (会場：九州大学) ※希望者のみ
日本天文学会ジュニアセッション開催

■ 28日開催「研究成果発表会」について

- 開催日時： 平成28年12月28日（水）12:00～17:00
イベント名： 「もしも君が杜の都で天文学者になったら。。。2016」研究成果発表会
発表者： 「もし天」受講生（高校生）
会場： 東北大学理学研究科 青葉サイエンスホール
内容： 高校生達が「もし天」の期間中に、宇宙に関する謎について、寝る間を惜しんで研究し、考えた事を一般市民の方に解りやすく説明します。
定員： 50名程度
対象： どなたでも聴講自由
参加費： 無料

参考情報：昨年度の「もし天」の様子

<https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen/news.html>